

フルクサスのオーラル・ヒストリー

平成29年度 活動報告

これまで次のようなフルクサスのアーティスト--鬘嘔, エリック・アンデルセン, 塩見允枝子, 一柳慧, フィリップ・コーナー--へのインタビューを行ってきた。本年度も, 新たなアーティストへのインタビューを試みようとしたが, 海外在住の先方の都合とこちらの都合が合致せず, 新しいインタビューを行うことができなかった。

そのかわりに, 未完成だったフィリップ・コーナーのインタビューの日本語訳を完成させた(翻訳: 柿沼敏江, 青嶋絢)。また, ニューヨーク近代美術館(MoMA)のアーカイヴに所蔵されているGilbert and Lila Silverman Collection(フルクサス資料のコレクション)を訪れて, リサーチを行った。この膨大なアーカイヴは事前に予約をとり, 見たい資料を指定して, あらかじめ出しておいてもらうシステムをとっている。資料のリストだけでは細かい内容は掴めないのだが, 調べたい内容を伝えておくと, アーキヴィストが関係のありそうな資料を選んで加えてくれたのが有り難かった。集めた資料を今後の研究に生かしたいと考えている。

柿沼 敏江(音楽学部教授)